

J YMG メールマガジン[第 32 号]

2015 年 1 月 18 日

メルマガ 第 32 号 吉村順三記念ギャラリーからのお知らせです。

吉村順三記念ギャラリーは

★★☆ J YMG 小さな建築展 ☆★★

第 49 回「軽井沢 3 軒並んだ山荘」展を

1 月 10 日（土）から 2 月 1 日（日）[奇数月 開催ですが]迄の

各土曜日・日曜日 午後 1 時～5 時まで

開催しております。

★軽井沢 3 軒並んだ山荘★

間口 22m 奥行き 75m 強の少しゆがんだ細長い敷地に山荘が 3 軒並んでいる。

これらは、第 47 回「高樹町の家」の施主の 2 人娘さん（a 邸・b 邸）と
息子さん+ご本人（c 邸）それぞれのためのもの。

1973 年当時まだ存在していた古い母屋をさげ、奥の方に 2 軒一緒に
娘さんのために建てられ、1979 年に道路寄りにあった母屋が新しく
建て直された。

a 邸

"浮いた家"(山荘)の切妻屋根版と言えます。3.5 間×1.75 間、RC の 1 階は、
ほぼエントランスと倉庫に当てられ、木造の主階は、2 階に持ち上げられ
5 間×4 間と 1 階から大きくはね出している。

b 邸

6 間×3 間の平屋ながら地上 1.2m の跳ね出しスラブに乗っている。

外部空間デッキは、すべて大屋根に覆われており、そのデッキと、居間、
台所の位置関係が この家を楽しそうに見せています。

c 邸

息子さんとご本人が、一緒に住む母屋という考えがあっただけか、他の 2 軒の
倍近くの広さを持っています。この家の約 4 分の 1 はご本人のスペース、
8 畳の和室に、床の間、付書院、押入のある 3 畳の納戸、専用のトイレが
付いています。

3 邸・棟の高さは各々勝手、大きな南に面した妻面おなじ方向を向いて
いながら、横から見て凸凹で揃っておらず、静かながらダイナミックさを
感じさせます。

(会場には、解説をまとめたパンフレットを ご用意して おります。)
